

愛知県政記者クラブ各社御中
(名古屋市政記者クラブ同時配布)

平成 27 年 4 月 7 日

リニア中央新幹線で再開発が進む名古屋駅地区で初 名駅南一丁目地区 23 番街区において 市街地再開発推進協議会の設立総会開催

名古屋駅前地区は、2027年のリニア中央新幹線開通に向けて、大きく変貌を遂げようとしています。現在のJR、名鉄、近鉄の各名古屋駅周辺で、それぞれの事業者の所有する街区は、すでに着工済みのビルを含め数多くの再開発が予定されています。

一方、数多くの権利者の存在する名古屋駅前の各街区では、それぞれの権利者がそれぞれの事情を抱える中、どのようにして街区を一つの単位として再開発に向けた合意を取り付けるか、各権利者の取りまとめが困難を極めていました。

そんな中、特定非営利活動法人プロジェクト名古屋（事務局：名古屋市中区理事長：桑原英人）は名駅南一丁目地区23番街区（地図参照）の権利者から再開発に向けた合意形成のための相談を受けたことをきっかけに、一昨年から地域の権利者に向けた勉強会を開催。土地建物の40数件に及ぶ権利者とコンタクトを取りつつ、なにより権利者がまとまることの必要性を訴えた結果、過半数の権利者の合意を取り付け、このたび、市街地再開発推進協議会発足の運びとなりました。名古屋駅前地区でこうした一般の権利者を取りまとめた協議会発足は初の事例となります。

NPO法人プロジェクト名古屋には、12年後のリニア開通に向け他の街区からも同様の相談が寄せられています。名古屋を活力と魅力あふれる街にしようというインバウンドを増やすための活動を続けているNPO法人として、名古屋駅前地区の土地の有効活用と街の活性化のために、こうした調整役を続けることを当面の活動の中心の一つとして継続的に取り組むことにしています。

当日は、当地にかかわる権利者及びその関係者、近隣の街づくり関係団体及びNPO法人プロジェクト名古屋から40名ほどが参加する見込みです。

取材については、総会の開始から終了までご自由に取材いただけます。また、終了後、インタビューもお受けします。

取材いただける場合、会場準備の都合上事前のご連絡をお願いします。